

「0-157堺市学童集団下痢症を忘れない日」 追悼と誓いのつどい

読売新聞
7月13日（金）朝刊



被害者の冥福を祈って献花する参加者（堺市中区で）

追悼と誓いのつどい、初開催 堺O157禍「忘れない」

堺市で1996年7月に児童ら9523人が感染、女性大腸菌O157による集団食中毒の被害や教訓を忘れないため、市と市教委が主催する追悼行事「追悼と誓いのつどい」が12日、堺市中区の市教育文化センター「ソフィア」堺で開かれた。

市と、2遺族を含む14人との間では、現在も補償交渉が続いている。市教委は今年になって、児童の多くが食中毒症状を訴え始めた

7月12日を、「0-157堺市学童集団下痢症を忘れない日」に制定。市、市教委主催の追悼行事が初めて開かれた。

教職員や一般市民ら約660人が参加。竹山修身市長は「亡くなった3人の児童と、今も苦しむ被害者を決して忘れない。事件を風化させない」と決意を述べた。

出席した市立小学校の養護教諭女性（50）は「当時の子どもたちの苦しみを思うと、胸が締め付けられる。この記憶を忘れないことが私たちが教員の役目と話した。

**0157被害
堺で追悼集会**
堺市で96年7月、学校給食を食べた児童らが病原性大腸菌O157に感染し、女児3人が死亡した集団食中毒で、「追悼と誓いのつどい」が12日、堺市中区の市教育文化センターで開かれた。市は風化を防ぐため、今年からこの日を「0-157堺市学童集団下痢症を忘れない日」と制定。市と市教委が初めて追悼行事を主催

毎日新聞
7月13日（金）朝刊



亡くなった3人の児童を悼み参加者（堺市中区で）

堺市のO157集団食中毒 堺市で平成8年7月、学校給食を食べた児童ら約9500人が病原性大腸菌O157による集団食中毒を発生、女児3人が死亡した。2遺族を含む被害者14人について、市と市教委が補償交渉を続けている。

産経新聞
7月13日（金）朝刊

0157食中毒忘れない 堺で死亡女児3人悼む集い

堺市で平成8年7月に発生した病原性大腸菌O157による集団食中毒で、死亡した3人の女児を悼む集いが12日、堺市中区のソフィアで開かれた。この食中毒事件を風化させないよう市教委は今年、被害者14人について、市と市教委が補償交渉を続けている。

市医師会や女性団体など主催の「追悼と誓いのつどい」が12日、堺市中区のソフィアで開かれた。この食中毒事件を風化させないよう市教委は今年、被害者14人について、市と市教委が補償交渉を続けている。

市医師会や女性団体など主催の「追悼と誓いのつどい」が12日、堺市中区のソフィアで開かれた。この食中毒事件を風化させないよう市教委は今年、被害者14人について、市と市教委が補償交渉を続けている。



O157集団食中毒の追悼集会で献花する出席者たち（堺市中区で）12日午後3時36分、小松雄介撮影

市関係者や被害児童の保護者ら約660人が出席。竹山修身市長

は「尊い命を失ったことは痛恨の極みで、遺憾の念に堪えない」と述べた。長女と長男が当時小学生だった堺市北区の主婦、小林友子さん（54）は「安心して食べた給食で児童が亡くなったのはとても悲しい。二度と起こしてほしくない」と話していた。

食中毒では9523人が発症。市は2遺族を含む12世帯14人と今も補償交渉を続けている。

【山下貴史】

朝日新聞
7月13日（金）朝刊

教職員ら600人参加、遺族欠席 O157追悼のつどい、堺市・市教委初主催

堺市の学校給食が原因で1996年、小学生の女児3人が亡くなった病原性大腸菌O157の集団食中毒で、市と市教委が主催する初の「追悼と誓いのつどい」が12日、堺市内で開かれた。教職員や市民ら約660人が参加したが、3人の遺族は欠席した。

市は今年、12日を「0-157堺市学童集団下痢症を忘れない日」に制定。竹山修身市長はあいさつの中で「亡くなった3人と今なお苦しんでおられる被害者の方々に忘れず、事件を風化させないよう（忘れない日）を」と定めた」と説明した。

市教委によると、食中毒を発症した9523人のうち、亡くなった2人を含む14人の関係者とは今も補償交渉が続いている。市教委は遺族以外の発症者には「市の広報紙やホームページに掲載している」とことを

理由に「つどい」の開催を伝えなかった。竹山市長は11日の記者会見で「もうちょっと徹底して周知徹底するべきかもわかりませんが、ね」と不備を認めた。

追悼と誓いのつどいは98年、市医師会や市女性団体協議会などをつくる市健康づくり推進市民会議が始めた。市教委は09年から、学校安全週間の行事の中で追悼のあいさつなどをしていたが「純粹な追悼の場にするべきだ」といった声が市民の間から上がっていた。

（森嶋隆博）